

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

このとおり報告します。

## 総 務 文 教 調 査 会

平成 28 年 1 月 26 日（火）

9 時 58 分～ 13 時 45 分

全員協議会室

〔委 員〕 岡本委員長、上野副委員長

岡野委員、野藤委員、芦谷委員、佐々木委員、田畑委員、江角委員

〔議 長・委員外議員〕

〔総務文教委員会 所管管理職〕

〔総 務 部〕 植田総務部長、前木総務部次長（総務課長）、坂田行財政改革推進課長

河上安全安心推進課長、斗光情報政策課長

〔地域政策部〕 砂川地域政策部長、宇津地域政策部次長（政策企画課長）、河上まちづくり推進課長、

岡田地域プロジェクト推進室長

〔財務部〕 埴財務部長、河野財務部次長（財政課長）、邊税務課長、稲垣ふるさと寄附推進室長

〔金城支所〕 吉永支所長、大崎防災自治課長

〔旭 支 所〕 田村支所長、栗栖防災自治課長

〔弥栄支所〕 細川支所長、森下防災自治課長

〔三隅支所〕 斎藤支所長、吉野防災自治課長

〔会 計 課〕 江木会計管理者（会計課長）

〔教育委員会〕 ~~石本教育長~~、山本教育部長、~~横田教育部次長（教育総務課長）~~、山根生涯学習課長

〔消防本部〕 河上消防長、藤井消防本部次長（総務課長）

〔事務局〕 篠原書記

### 議 題

#### 1 報告事項

- (1) 行政不服審査法の改正について
- (2) 浜田市封筒デザイン公募について
- (3) 浜田市有料駐車場の指定管理について
- (4) 各支所庁舎耐震診断結果（速報値）について
- (5) 平成 27 年国勢調査 浜田市人口速報集計結果について
- (6) 浜田市過疎地域自立促進計画の策定について（中間報告）
- (7) シングルペアレント介護人材育成事業（第 2 期生）の申請状況について
- (8) 地域資源等の活用推進の取組について
- (9) まちづくり総合交付金制度説明会の日程について
- (10) 浜田市地域公共交通再編計画の策定等について
- (11) 浜田城周辺整備（城山公園整備）の検討状況について
- (12) 「平成 27 年度 2 月版浜田市税だより」の発行について
- (13) 浜田市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条

例の制定について

- (14) 平成 27 年度浜田市ふるさと寄附の状況について
- (15) 浜田市教育大綱について
- (16) 浜田市教育振興計画について（中間報告）
- (17) 市立幼稚園の統合について
- (18) 平成 28 年度 全国高等学校総合体育大会体操競技について
- (19) その他

2 その他

【以下詳細は会議録のとおり】

## 【会議録】

( 開 議 9 時 58 分 )

岡本委員長

ただいまから総務文教調査会を開催する。今日は岡野委員から事前に欠席の届けが出ている。出席議員は7名で定足数に達している。

皆に配布した資料でも分かるように断水等の問題があって欠席があるのでご紹介しておく。

金城支所大崎防災自治課長

旭支所栗栖防災自治課長

弥栄支所森下防災自治課長

三隅支所 斎藤支所長、吉野防災自治課長

教育委員会 石本教育長、横田教育次長

以上、ご承知置きいただきたい。

予め皆に話をしておくが、今日の報告事項の中に3月定例会の議案として上程されるものがある。(6)、(10)、(13)については質疑をしないものとした。それから2月4日の全協に資料として配布されるものについての審議も行いたいので、委員のみならず執行部におかれてもよろしく願います。

今日ご存知のとおり雪害等の状況から対応していただくことから、少し議事進行の順番を変えたい。この後、断水についての報告をいただいた後に安全安心推進課長が急遽この対応に当たられるとのことで、4番についてを先に済ませる。また6、7、8、9、10、11番は担当者が出張と聞いているので、これを次に進行させていただき、その後に1番に戻る形としたい。

### 1. 報告事項

1月23日からの寒波に伴う断水について

(4) 各支所庁舎耐震診断結果(速報値)について

岡本委員長

では始めに1月23日からの寒波に伴う断水について、安全安心推進課長。

安全安心推進課長

( 以下、資料をもとに説明 )

岡本委員長

委員から質疑を聞きたいと思うが事前に話したように、雪害対策に対応していただくための順番配慮なので、質疑は少しご配慮

願いたい。野藤委員。

野藤委員

断水について。各家庭の水道管が破れて漏水しているのか、それとも本管が破れているのか。

安全安心推進課長

上下水道部の判断では、浜田も三隅も本管には支障が無いとのこと。個人宅なり事業所の個別のものだろうとのこと。月曜現在の事業者への要望で900件近くのぼっている。そのうち対応は300数十件しか終わっていないと聞いている。

野藤委員

当初、我々には約7000戸断水するかもしれないということが来ていたが、市民には一部断水という形で、パニックを想定してそういう言い方になったのかと思うが。断水を知らない方が多く、我々もお知らせした。緊急事態だから仕方ないのかもしれないが、次に備えて改善する点もあるのかと思うが。

安全安心推進課長

世帯数が急に変わったことは我々も驚いている。県からも指導を受けている。元々7000戸というのは断水の対応をせずに絞った状態で使ってもらえばこのくらいが断水すると思われのだが、本部会議で自衛隊を呼ぶということで、9時、5時で断水をする判断した。そうすると給水エリア全部の戸数ということで1万5000戸になった。そういう説明も何もなく数字だけが出たので、今朝も全国ニュースに出たように大きな数字が出ると注目を浴びる。この辺は内部的なコミュニケーション不足や説明不足があったことは反省している。

岡本委員長

芦谷委員。

芦谷委員

参考に伺うが、ニュースでは浜田が一番大きいと思うが、自衛隊出動を含め他市の状況を掴んでいたらお願いしたい。

安全安心推進課長

昨日時点で松江は250数戸、出雲も給水に入っているそうだがはっきりした数字は掴んでいない。今朝、安来にも自衛隊災害派遣されたが約1万4000戸と確認している。

芦谷委員

県西部は分かるか。

安全安心推進課長

昨日の石見ケーブルに江津市の状況が出ていたが、江津も相当な戸数があるらしい。ただ、断水するがいつ終わるか分からないし戸数もはっきりしない、という表現をしていたのであそこも混乱した状況なのかもしれない。益田は停電も含めて結構あったようだが数字は掴んでいない。

岡本委員長 雪害対策については少し押さえていただきたい。耐震についてあるか。  
( 「なし」という声あり )  
岡本委員長 ではこの件については終了する。

(6) 浜田市過疎地域自立促進計画の策定について (中間報告)

(7) シングルペアレント介護人材育成事業 (第2期生) の申請状況について

(8) 地域資源等の活用推進の取組について

岡本委員長 この3件について、政策企画課長。  
政策企画課長 ( 以下、資料をもとに説明 )  
岡本委員長 言い忘れたが(8)も3月定例会に議案として上程されるので、事前審査にならないよう(6)と(8)の質疑を避けたい。  
(7)について委員から質疑は。江角委員。

江角委員 地方創生絡みの部分を確認しておきたい。各自治体から2本ほど全国モデル事業の申請が出来るとのことで、これが難しかったのだが、今後これはまだ可能性があるのか。それによってこの事業の将来のあり方も変わってくる気がするが。

地域 PRJ 推進室長 このシングルペアレント事業は国からも非常に期待されている事業で、事前に色々な相談をさせていただく中で直接的な給付になる方法は非常に不味いが、その辺りのアイデアを出して事業として効果の所……働く方にとってもプラスになるし人材不足な所にもプラスになる、その二つの考え方をミックスさせる形で申請しているもので非常に高い評価をいただいているので、可能性はあると見込んでいる。

江角委員 いつかも聞いたと思うが、浜田市の今の予定ではこの事業についてどのくらいまで継続するつもりか。

地域政策部長 地域 PRJ 推進室長が申したように、地方創生の加速化交付金、国補正分の申請が2月中旬になっている。その案件として今取り組んでいる。国は28年度当初予算で地方創生関係の新型交付金、5年間の取り組みを検討している。この新型交付金については今回の加速化交付金に出す先駆的事业をそちらに引き続きシフトさせることも可能だと聞いている。もし新型交付金に提出出来て採択が受けられれば、国の支援が受けられるため5年間の継続が可能という見通しになる。もしそれが出来ないとなると、過疎債ソフト事業等可能なものを使うことになる。ただ、介護職以外にも広げて内容を充実させることも検討しなければならない。

岡本委員長 他に。

( 「なし」という声あり )

岡本委員長 ではこの件については終了する。

(9) まちづくり総合交付金制度説明会の日程について

## (10) 浜田市地域公共交通再編計画の策定等について

岡本委員長	この2件について、まちづくり推進課長。
まちづくり推進課長	(以下、資料をもとに説明)
岡本委員長	(10)については3月議会に上程されるので質疑を終了する。 (9)について委員から質疑は。佐々木委員。
佐々木委員	新たに見直した制度の説明会を既にやったしこれからもされることだが、先日議会との協議をさせていただいて、先ほどその意見を踏まえて事業費1億円を1千万円増額するという話があったが、具体的にどのような意見を反映して見直したのかが分からない。公共交通の方は修正内容に関して表がついているが。既に住民説明に入っているため今更変えられないとは思いますが、我々に見えて来ない部分があるが。
まちづくり推進課長	12月最後の全協で「浜田市の今後の方針」という表も付けて説明したものが最終報告だと思っていた。あとは予算額の話だったので、それについては当初予算になる。
佐々木委員	我々との協議を踏まえ、最終的に12月最後の全協で最終案を示したということか。
まちづくり推進課長	こちらではそのように認識していた。流れについては変わっていないので、変わった点について12月の全協で報告し、それに従って動いている。手厚くなったのは金額的なものだったので、制度自体に見直しはかけていない。
岡本委員長	他に。田畑委員。
田畑委員	まちづくり総合交付金の説明会について公民館長から聞いたのだが、今度まちづくり委員会の中で生涯学習や社会教育に取り組むという話が出るという話を聞いたが本当か。
まちづくり推進課長	それは三隅自治区か。特にそういう形では説明を予定していないが。
田畑委員	まちづくり総合交付金の制度そのものがおかしい。平成22年から5年間で6億5000万円くらい交付してきている。その検証もせずに28年度からの交付金制度はすべきでない。検証すべきだろう。大きな公民館では内容が伴っているかどうか、小さな10数戸の世帯でも交付金を支払っているだろう。まちづくりと銘打っている以上は、その地域が自立できる仕組みを作っているかどうかが一番問題だろうと思う。だからそうした地域には交付すべきではないと思うがどうか。
まちづくり推進課長	検証についてはアンケートを取ったりしてきたつもりだが、小さい所も小さいなりに少人数で頑張っておられる。それを少しでも広い範囲で助け合って出来るようにやってもらえないかということで、今後5年間はまちづくり委員会を設立してもらう方向に進めていこうと思うが、現在大きな基礎がある所はそれ以上にやっていただき、小さい所は周囲と一緒にあって少しでも良い形

岡本委員長 になっていただけるような取り組みをしたい。  
他に。  
( 「なし」という声あり )  
岡本委員長 ではこの件については終了する。

#### (11) 浜田城周辺整備（城山公園整備）の検討状況について

岡本委員長 この件について、地域 PRJ 推進室長。  
地域 PRJ 推進室長 ( 以下、資料をもとに説明 )  
岡本委員長 委員から質疑は。芦谷委員。  
芦谷委員 何度かお話したが再度言う。13 ページだが、肝心なのは城下町  
浜田と古代国庁の間に中世がある。福屋氏、永安氏、三隅氏、周  
布氏、こういったことがないと浜田の歴史にはならないと思う。  
なので、もし浜田の歴史ということになれば少し物足りない感じ  
がする。  
地域 PRJ 推進室長 検討会では公園整備と施設整備の二つに分けてご意見を頂戴  
している。今回公園整備の方がご承認いただいた。施設について  
は機能も含めてこれから議論を重ねるためまだ変わる要素があ  
ると思う。今いただいた意見も参考にさせていただきたい。  
岡本委員長 他に。  
( 「なし」という声あり )  
岡本委員長 ではこの件については終了し、ここで休憩に入る。再開は 11  
時 20 分くらい。

[ 11 時 07 分 休憩 ]

[ 11 時 17 分 再開 ]

岡本委員長 調査会を再開する。議題の報告事項は 1 番に戻って報告してい  
ただきたい。

#### (1) 行政不服審査法の改正について

岡本委員長 この件について、総務課長。  
総務課長 ( 以下、資料をもとに説明 )  
岡本委員長 これも 3 月定例会において議案として上程されるという判断か  
ら、質疑は今は避けたいと思う。よろしいか。  
( 「はい」という声あり )  
岡本委員長 ではこの件については質疑なしとさせていただく。

#### (2) 浜田市封筒デザイン公募について

#### (3) 浜田市有料駐車場の指定管理について

岡本委員長 この 2 件について、行財政改革推進課長。  
行財政改革推進課長 ( 以下、資料をもとに説明 )

岡本委員長	(2)について委員から質疑は。 ( 「なし」という声あり )
野藤委員	(3)について。野藤委員。 12月議会で書いてあるが、運営を心配する意見が出されたことと協定締結に至らなかった理由とが少し違う気がする。いずれにせよ公募になるとのことだが、双方の収入見込みと期待していた地域活性化は、公募の条件になるのか。
行財政改革推進課長	収益施設なのでどのくらいの納付金が得られるかのラインを引く。それに対してこれくらいの納付が出来るとご提案いただく形になる。ただその提案に加えて、この施設が地域に対してどうあるべきか、積極的に提案していただくような公募にしようと思っている。
野藤委員	12月の時に、宅建など土地を扱っている不動産業者に委託せず専門外の部署がやるのはいかがなものか、みたいな意見が出ていた。それと収入見込みという単語が出てくるのは奇異な感じがする。私は観光協会がするのは良いと思っていた。公募とのことで観光協会も参加されることを期待しているが、公募の透明性を注目していきたい。
行財政改革推進課長	収入見込みというのも例えば、一番大きい駅前立体駐車場については一昨年に料金改定もした所だが、その後大型駐車場が開設されたのも加え、昨年は三隅火電の関係で特殊な利用が多かった点、それからようこそ浜田といった地域活性化のための支援があったりして少し数字が見えない中で、それまでの過去10年くらいは減っている時もある。中には理由が分からないまま増えたり減ったりしている。その収入を受けるには硬くみたいと、駐車場経営に対するノウハウをどう見るかもあると思うが、硬くみたいという部分といやこれくらいだろうという双方の味方が違う部分。それから経費一つにとってもその運営をしていくにあたってどのくらいの人間が携わるべきなのかの見方が最終的に合わなかったのかと思う。 先ほど透明性のお話があったが、他の指定管理施設と同様に色々な条件の中で積極的に応募いただき、審査委員会で様々な……10人の委員に経理部分や中身等を判断出来る委員にしっかり審査していただき、先ほど言ったような提案部分も含めて、きちんと審査していただいた上で指定管理者を決定しようと考えている。
野藤委員	浜田の駅前銀天街周辺はメインの場所ながら、非常に厳しい経済状況であり、市民が使いやすい駐車場になることを期待していた。そういった部分を押さえて良い形にしていきたい。
岡本委員長 江角委員	他に。江角委員。 公募でなく指名になったわけで、本来ならあってはならないと



行財政改革推進課長 思う。今後しっかり判断していただき、指名の場合はこういうことがないように事前の説明をしていただきたい。  
 江角委員ご指摘のとおりだと充分承知している。そもそも指定管理については公募が前提で条件に合う場合に指名でということも進める中、今回の件については指名が望ましいということで準備を進めてきた。しかし最終的に合意に至らなかったことは非常に残念、申し訳なく思っている。改めてこの施設がどういうものかを整理し、きちんと地域のためになるよう準備を進めていきたい。  
 岡本委員長 他に質疑は。  
 ( 「なし」という声あり )  
 岡本委員長 ではこの件については終了する。

**(5) 平成 27 年国勢調査 浜田市人口速報集計結果について**

岡本委員長 この件について、情報政策課長。  
 情報政策課長 ( 以下、資料をもとに説明 )  
 岡本委員長 委員から質疑は。野藤委員。  
 野藤委員 参考に書いてある住民登録人口との、速報値と基本台帳との差について。これは何故これが出るのか、この差は許容範囲内か。  
 情報政策課長 住民基本台帳との差は明確には分からないが、浜田市の場合は矯正施設に入っている人数がそのまま住民基本台帳との差に表れているのかなど。矯正施設に入っている方の人数は 1320 人くらいなので、その数字がそのまま出ているのかと思う。例えば出雲市は反対に住民基本台帳人口より 3000 人少ない数字が出ている。なので明確なことは分かりかねる。  
 岡本委員長 他に。芦谷委員。  
 芦谷委員 今の話に関連して、5 年前 10 年前にこれと比べた場合に国調人口と住基台帳どのように変わっているか。  
 情報政策課長 5 年前の国調人口と住基人口と比べた場合、平成 22 年、差が 1333 人ほど国調が多かった。今回の調査もそのくらいの数字なので想定範囲内かと思う。平成 17 年の国勢調査の時の住民基本台帳との差は、逆に住基人口の方が 500 人くらい多い結果が出ている。この時はまだ矯正施設が出来ていない時期だった。  
 岡本委員長 他に。  
 ( 「なし」という声あり )  
 岡本委員長 ではこの件については終了する。  
 予め皆にご案内する。総務部長より 12 時から緊急の雪害対策委員会が開かれるとのことで、その近辺になって議事が進行した場合に途中で止めて、その以後に再開させていただく事になるのでご了承願う。

(12) 「平成 27 年度 2 月版浜田市税だより」の発行について

(13) 浜田市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の制定について

岡本委員長

この 2 件について、税務課長。

税務課長

( 以下、資料をもとに説明 )

岡本委員長

(13) については議案で予定されるので質疑は終了し、(12) について委員から質疑を受けたい。

( 「なし」という声あり )

岡本委員長

ではこの件については終了する。総務部長は協議があるようなので、ここで休憩を取りたい。再開は 13 時。

[ 11 時 55 分 休憩 ]

[ 13 時 00 分 再開 ]

岡本委員長

調査会を再開する。総務部長より先ほど話した浜田災害対策本部会議について説明したいという申し出があったため許可する。

総務部長

第 2 回目の災害対策本部会議を開催した。新たな情報があったので委員に報告しご協力を賜りたい。配水池の状況は石原配水池が昨日断水前の貯水率が 27%、今朝 5 時時点で 74% に回復したが 11 時 30 分現在では 39% になっている。竹迫配水池についても今朝 5 時時点で 69% だったものが 11 時 30 分現在では 53% になっている状況だ。場合により本日また断水せざるをえない。午後 2 時からまた災害対策本部会議を予定しているので、議事進行にご配慮願いたい。

午前中、安全安心推進課長が断水について説明した際に、野藤委員から本管は大丈夫なのかとの質問をいただいた。あの時点では本管は問題ないと答弁していたが、先ほどの本部会議で岡見地域、金城の雲城地区について、本管の破裂の可能性があることがわかった。また、木東の水源も水位が下がっていることの情報が入ってきている。そうしたことで各支所長には午後から退席をさせていただいて、対応に当たってもらう。

岡本委員長

こちらから総務部長にお伝えしたいが、先日の断水時に市民からのクレームが議員にも入った。もし断水されるようなら早めの市民周知をお願いします。

各支所長については先ほど総務部長が言われたとおり、対応に当たれとのことで今からは欠席となることをご承知置きいただきたい。

では議題に入る。

(14) 平成 27 年度浜田市ふるさと寄附の状況について、石見まるごと特産品の取り組みについて

岡本委員長 ふるさと寄附推進室長 岡本委員長	この件についてと、ふるさと寄附推進室長。 ( 以下、資料をもとに説明 ) 委員から質疑は。 ( 「なし」という声あり )
岡本委員長	この件は終了する。

- (15) 浜田市教育大綱について
- (16) 浜田市教育振興計画について (中間報告)
- (17) 市立幼稚園の統合について

岡本委員長 教育部長 岡本委員長	この3件について、教育部長。 ( 以下、資料をもとに説明 ) (15)について委員から質疑は。 ( 「なし」という声あり )
岡本委員長 芦谷委員	(16)について委員から質疑は。芦谷委員。 この冊子 66 ページについて。関心があるのは公民館の位置付け。かねてから住民自治組織や地域での自治活動の拠点ということがあったが、66 ページ以降にその記述はどうなっているのか。
教育部長	教育委員会施設としての公民館の行うべき活動やあり方といった視点で、公民館活動の充実という視点でこれを記載している。今後のコミュニティ施設といったことには触れていない。
芦谷委員	そういう場合に議会でも質問があるが、市長部局のコミュニティ関係のことと歩調を合わせる必要があると思う。市長部局のこういったことに関する記述、論述の中身はどういう調整がしてあるのか。
教育部長	地域住民のコミュニティ形成といった所は、市長部局と公民館は立場は違えど同じ方向であるので、これには記載している。今後施設のあり方をどうするかは、今年度末までに方向付けを行うことにしている。その辺りは少しぼかした感じになっている。
芦谷委員	大変苦しい答弁。公民館の位置付けを教育委員会施設から脱皮して地域に根付いたものとするためには、市長部局としっかり気持ちを一つにして位置づけ等をはっきりさせないと。是非とも明確にさせて記述もあるように。もう間に合わないかもしれないが。
教育部長	目指す所は同じで、地域の活性化や地域のコミュニティなので、名称がコミュニティセンターになろうが公民館であろうが、それは変わらないと思っている。これから6年間の計画なので、これをこうする名前をこう変えるといったことは今の所は書けない。
岡本委員長	他に。 ( 「なし」という声あり )
岡本委員長 野藤委員	(17)について委員から質疑は。野藤委員。 統合して新しく作るということだと思う。以前、行財政改革で統合新園の場合は幼稚園を全て統合するといった条件があった

<p>教育部長</p>	<p>気がする。今回この2園を統合したら、長浜と美川幼稚園は現状のままなのか。</p>
<p>野藤委員</p>	<p>ずっと課題だったのが原井と石見の統合に関する事。住民説明も行ってきたので、とりあえずはこれを一つにするという方向付けを今行う。今後どうするかはまたこれから検討する必要がある。</p>
<p>岡本委員長 佐々木委員</p>	<p>財政サイドから全部統合すれば、といったのが付いていたような気がしたので。美川の場合は幼小中一貫といった話も出ているので、それはそれでまた新しい提案がなされればと思っている。場所も規模も未定のため今後を見守りたい。</p>
<p>教育部長</p>	<p>他に。佐々木委員。</p>
<p>教育部長</p>	<p>場所は未定とのことだが、ある程度の候補地について話せれば聞きたい。</p>
<p>佐々木委員</p>	<p>色んな候補地があると思っている。総合的に市のあり方全体の中で考える必要がある。子育て支援センターであったり、警察跡地がどうなるかの問題もある。幼稚園を現地の改築でやる方法もあるろうし、総合福祉センターの運動公園辺りが空いているのではとか、他にもあるろうかと思う。何ヶ所か考えられるので、他の色んな施設も含めた総合的判断で決める必要がある。</p>
<p>教育部長</p>	<p>30年度から事業開始ということなので、恐らく今年度中には決定なのかなと思うが、設置場所決定の目安はどう考えているか。</p>
<p>岡本委員長</p>	<p>出来たら今年度中に方向付けしたいと思っているが、全体的なバランス等もあるので延びる可能性も考えられる。</p>
<p>岡本委員長</p>	<p>他に。</p>
<p>岡本委員長</p>	<p>( 「なし」という声あり )</p>
<p>岡本委員長</p>	<p>ではこの件については終了する。</p>

<p>(18) 平成 28 年度</p>	<p>全国高等学校総合体育大会体操競技について</p>
<p>岡本委員長</p>	<p>この件について、生涯学習課長。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>( 以下、資料をもとに説明 )</p>
<p>岡本委員長</p>	<p>委員から質疑は。</p>
<p>岡本委員長</p>	<p>( 「なし」という声あり )</p>
<p>岡本委員長</p>	<p>ではこの件については終了する。</p>

<p>(19) その他</p>	<p>その他について執行部から何かあれば。</p>
<p>岡本委員長</p>	<p>( 「なし」という声あり )</p>
<p>岡本委員長</p>	<p>委員からは。</p>
<p>岡本委員長</p>	<p>( 「なし」という声あり )</p>
<p>岡本委員長</p>	<p>ではここで、執行部からの報告事項 18 件のうち 2 月 4 日の全員協議会に提出すべきもの、資料配布のみとすべきもの、提出不</p>

要なものを決定したい。これは執行部にも訊く。それとこのたびの調査会においては議案の上程をされるものについては資料配布のみとさせていただきたい。1、6、8、10、13については資料配布のみとする。では各々聞いていきたい。

- (1) 資料配布のみ
- (2) 資料配布のみ
- (3) 説明あり
- (4) 資料配布のみ
- (5) 資料配布のみ
- (6) 資料配布のみ
- (7) 説明あり
- (8) 資料配布のみ
- (9) 資料配布のみ
- (10) 資料配布のみ
- (11) 説明あり
- (12) 資料配布のみ
- (13) 資料配布のみ
- (14) 説明あり
- (15) 説明あり
- (16) 提出不要
- (17) 説明あり
- (18) 資料配布のみ

以上のような形で配布及び説明をお願いします。ここで執行部は退席を許可する。

《 執行部退席 》

## 2. その他

岡本委員長

議題2のその他について、先ほども城山周辺について意見があったが、何かあれば。佐々木委員。

佐々木委員

城山の説明写真を見てもどこがどこなのか分からない。野藤委員が熟知されているようなのでお願いしたい。

岡本委員長

野藤委員。

野藤委員

この資料を持って歩けばこれはここという説明は出来る。もっと詳しくとなれば教育委員会に依頼することになるが。

岡本委員長

現地調査については正副委員長に任せていただきたい。執行部との調整もやりたい。それでよろしいか。

( 「はい」という声あり )

岡本委員長

他には。

岡本委員長

( 「なし」という声あり )  
ないようなので以上で総務文教調査会を終了する。

( 閉 議 13 時 45 分 )

浜田市議会調査会規程第 6 条の規定により、ここに調査会記録を作成する。

総務文教委員長 岡本正友 ⑩